

第 58 回松本県ヶ丘高等学校東京同窓会総会議事録

開催日:2024 年 6 月 14 日(土)13:30~14:00

開催場所:アルカディア市ヶ谷(私学会館)富士の間

出席者:147 名

司会:小島 雅代(高 47 回)

第 1 号議案 議長団選出 司会より、慣例に基づき議長ならびに書記 2 名の議長団を選出したい旨が説明された。会場より司会者に一任する旨の発言があり、以下の通り議長団が選出された。

- 議長:山岸 俊一(高 21 回)
- 書記:太田 仁(高 48 回)、滝沢 淳(高 48 回)

司会は拍手での承認を求め、会場一同の拍手により承認された。

議長は開会を宣言した。

第 2 号議案 令和 6 年度事業報告 報告者:幹事長 百瀬 健昭(高 27 回)

第 57 回総会懇親会を 1 年前に実施し、200 名が参加して懇親を深めた。10 月には縣陵レディースの行事が行われ、43 名が参加した。広報委員会は会報あがた第 46 号を発行した。紙ベースの会報は、来年以降は、会費納付者でかつ希望者にのみ配布予定なので、未納者は会費納付をお願いする。メディア戦略委員会は、ホームページ維持管理と縣陵コネクションによる広報活動を行った。総務委員会は、代表幹事会・幹事会の開催のほか、本部同窓会・関西同窓会・僚友校との交流を進めた。財政委員会は、年会費・終身会費の管理を行った。

総会支援委員会は、本総会の支援、実行委員会への各種サポートを行っている。次世代委員会は次世代を担う若手会員との交流会を実施し、若手の発掘を行う。本部同窓会や本校との連携も進めている。渉外委員会は、中信同窓連と長野県東京同窓連との交流がメインとなる。会計委員会は一般会計予算の健全な執行を行い、後ほど会計報告を行う。事務局は同窓会名簿の管理、東京同窓会の運営事務を行う。

同好会は3つあり、会員の参加を募っている。会員の皆さんが参加したくなる東京同窓会を目指し、人脈の開拓、交流を深めていきたいと考えており、引き続き支援と協力をお願いしたい。

第3号議案 令和6年度決算報告 報告者:会計委員 小林 哲彦（高23回）

2024年度決算報告が抜粋で報告された。前年度一般会計繰越金は78万631円。支出の前年度繰越金は28万2527円。総合計は505万2502円。特別会計の決算報告として、会費口預金の前期繰越残高は718万3320円。総会懇親会費受入額は160万5500円。会費口預金の当期残高は727万8425円。特別基金として、定期預金に同窓会基金50万円の残高があるが、これは丘の会からの寄付である。

第4号議案 令和5年度会計監査報告 報告者:監事 新津 毅（高18回）、監事 篠田 敏子（高38回）

会計監査の結果、会計報告書は適正であることが認められたので報告する。

第5号議案 令和7年度事業計画案 報告者:総務委員長 福井 順（高31回）

1. 第58回東京都総会・懇親会を開催。今年は若い世代を前面に出す工夫をしている。今年3月卒業の新会員も参加している。
2. 県陵レディースとして、「東京さくらトラム 都電荒川線の旅 秋色さんぽ」を予定している。詳細案内は後ほど、県陵レディース委員会より行われる。
3. 東京同窓会の活動内容をホームページで報告。年4回の幹事会記事、各イベント（今回含む）、各同好会の活動状況などを公開している。
4. 会員への会費納入のお願い。年会費2000円、終身会費2万円。東京同窓会にとってほぼ唯一の収入源であり、現在、コロナ禍の影響もあり運営が厳しい赤字となっている。今後も楽しい会を目指していくため、経済面での協力をお願いしたい。

第6号議案 令和7年度予算案 報告者:総務委員長 福井 順（高31回）

会費収入は年会費20万円（2000円×100名が前提）。その他の会費収入として100万円が特別会計から繰り入れられている。このままでは10年以内に枯渇する見込みであるため、会費納入の協力を重ねてお願いしたい。

また、前年度繰越金28万円に対し、次年度繰越金は11万円と減少している。幹事員一同、より低コストで楽しい会にするよう工夫していくので、協力をお願いしたい。

第 7 号議案 役員(副会長)の改選の件 報告者:幹事長 百瀬 健昭 (高 27 回)

副会長の一人である三沢政興氏が 2024 年 2 月 26 日に逝去された。代表幹事会で議論の結果、補充はせず、昨年選出された副会長 3 名体制で進めることとなった。

久保田会長、副会長は山岸氏、小松氏、仁科氏の 4 名体制で今年度は臨む。

質疑応答 特になし。

議長は、令和 6 年度事業報告・決算報告ならびに監査報告、及び令和 7 年度の事業計画・予算案、役員改選ならびに会則等の変更・追加について承認を求めたところ、会場一致の拍手により全ての議案が承認された旨を宣言した。

以上をもって議長団は解任された。

以上。